

事務局 記載欄	開設 年度	2017年度	科目 区分	専門科目	科目 コード	1519107	履修 制限	無	単位 数	2
------------	----------	--------	----------	------	-----------	---------	----------	---	---------	---

科目名 (メディア) = 障害を知り共生社会を生きる ('17) = (TV)

英文名 = [ Understanding Persons with Disabilities and Living in an Inclusive Society ('17) ]

[主任講師 (現職名) : 吉川 雅博 (愛知県立大学教授) ]

[本学担当専任教員 : 大曾根 寛 (放送大学教授) ]

### 講義概要

本講義は、障害者基本法第1条にあるように、「全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会を実現する」ために、一般にはまだなじみのうすい「障害」および「障害者」について、理解を深めることを目的とする。

障害者といえば、車いすを使っている人を連想する人が多いが、障害の種類は多く、それぞれの障害の特徴は多様である。障害の概念や障害をめぐる思想を理解するだけでなく、権利の尊重、日常生活や社会生活の実態、国の障害者施策や法律など、障害者理解を促進させる内容を多角的に学習する。さらに、理解しにくいと考えられる障害を取り上げ、個別の障害の特徴を詳細に学習する。

この科目は、社会福祉領域の専門科目として位置づけることとするが、障害について思想や理念、障害者の生活支援の実際についても学習する。したがって、一般の市民だけでなく、障害をもつ当事者や家族、社会福祉の仕事に従事する者、さらに看護・医療職、教育・保育職などの専門職も受講対象として想定している。

### 授業の目標

本講義を通じて、障害者を特別視せず、ひとりの人間としてとらえ、芸術などの余暇活動も含め、障害者の生活についての知識を得ることを目標とする。また共生社会の実現に向けて、障害者権利条約に現れている近時の人権思想の動向や障害者虐待防止法・障害者差別解消推進法の基本的な考え方を学ぶことを目標とする。

### 履修上の留意点

生活と福祉コース開設科目の、福祉系の科目と合わせて履修することが望ましい。

回	テーマ	内 容	執筆担当 講師名 (所属・職名)	放送担当 講師名 (所属・職名)
1	障害の概念と障害をめぐる思想	国際生活機能分類の考え方や医学モデルと社会モデルのちがいをから障害の概念を理解する。また、障害福祉に影響を与えた思想を学ぶ。  【キーワード】 国際生活機能分類、社会モデル、基本的人権、自立思想、ノーマライゼーション、エンパワメント、アドボカシー、優生思想	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)
2	わが国の障害者の法的定義	わが国の障害者制度の基本を定める障害者基本法について理解する。障害は身体障害、知的障害、精神障害と大きく3つに分類されており、それぞれの法律において、障害や等級の定義を学ぶ。精神障害については触法障害者に関連する医療保護入院や医療観察法について学ぶ。  【キーワード】 障害者基本法、身体障害者基本法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、医療観察法	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)
3	わが国の障害者施策	わが国の障害者施策とその変遷について学ぶ。政府が障害者基本計画を策定し、都道府県と市町村が障害者計画と障害福祉計画を策定している。平成25年度から平成29年度の障害者基本計画にある10の分野別施策を紹介する。また、障害者に提供する福祉サービスについて規定している障害者総合支援法について学ぶ。  【キーワード】 障害者基本計画、障害者計画、障害福祉計画、障害者総合支援法	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学教授)

回	テーマ	内 容	執筆担当 講師名 (所属・職名)	放送担当 講師名 (所属・職名)
4	障害者総合支援法 以外の各種サービス	<p>障害者総合支援法以外の各種サービスについて学ぶ。医療費の助成や日常生活用具の給付、タクシー料金の助成、税金・公共料金等の減免、手当・年金等、主に所得保障のサービスが受けられる。</p> <p>【キーワード】 医療費の助成、日常生活用具の給付、手当・年金</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
5	障害者権利条約	<p>わが国では2014年2月に障害者権利条約が効力を発生した。障害者の権利条約に至るまでの過程を学ぶ。そして、条約の条文から障害者の権利についての理念や考え方を学ぶ。</p> <p>【キーワード】 固有の尊厳、個人の自律、無差別、差異の尊重、機会の平等、アクセスビリティ</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
6	障害者虐待防止法と 障害者差別解消法	<p>障害者の権利を護るうえで、効果があると考えられる障害者虐待防止法と障害者差別解消法について学ぶ。虐待の現状を学び、合理的配慮を提供することで社会的障壁が除去できることから、合理的配慮の不提供が差別に相当することを理解する。</p> <p>【キーワード】 直接差別、間接差別、社会的障壁、合理的配慮の不提供</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
7	権利を保障するしくみ	<p>福祉サービスが契約制度となり、判断能力が低下したサービス利用者の権利を護る成年後見制度などの仕組みが整えられた。障害者の権利を護る制度やその実情を学習する。</p> <p>【キーワード】 成年後見制度、日常生活自立支援事業、福祉サービス第三者評価事業、苦情解決システム</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
8	難病を知る	<p>難病とは、治療が困難で、慢性的な経過をたどり、本人・家族の経済的・身体的・精神負担が大きい疾患である。2014年5月、難病の患者に対する医療等に関する法律案が成立した。2015年より医療費の助成が300以上の疾患に拡大され、難病が障害に含まれることになった。この法律の内容と難病についての理解を深める。</p> <p>【キーワード】 難病新法、難病情報センター、都道府県難病相談センター</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
9	発達障害を知る	<p>生まれつきコミュニケーションや社会適応の困難さをもっている発達障害者は、脳機能の障害が問題であり、家庭、地域、学校、職場でさまざまな困難を抱えて生活をしている。発達障害の特徴を知り、発達障害者の生活上の困難さを理解する。</p> <p>【キーワード】 発達障害者支援法、発達障害者支援センター、ペアレントプログラム</p>	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)

回	テーマ	内 容	執筆担当 講師名 (所属・職名)	放送担当 講師名 (所属・職名)
10	精神障害を知る	精神疾患のある外来患者の総数は280万人を超え、精神保健福祉手帳所持者は全国に50万人以上いる。自殺とひきこもりに関係する精神疾患の症状を理解することで、早期発見、早期治療に役立て、自殺とひきこもりを防ぐ知識を学ぶ。  【キーワード】 統合失調症、うつ病、強迫性障害、パニック障害、摂食障害	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
11	高次脳機能障害を知る	交通事故や病気等により脳に損傷を受け、その後遺症等として記憶、注意、遂行機能、社会的行動といった認知機能が低下した状態を高次脳機能障害という。外見からは障害があると分かりにくく、「見えない障害」などと言われている。若者が多いのも特徴である高次脳機能障害について学習する。  【キーワード】 見えない障害、谷間の障害、高次脳機能障害情報・支援センター	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
12	高齢難聴を知る	聴覚障害と聞くと、手話を使用するろう者を連想する人が多いが、音の聞き分けが困難であるという難聴者は、日本には約1400万人おり、その7割は耳がとおい高齢難聴といわれている。高齢で耳がとおい状態は身体障害者手帳に該当する場合もあり得る。また、聞こえを補う道具として、多くの人が知っている補聴器はその機能に限界がある。  【キーワード】 感音性難聴、語音明瞭度、補聴器	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
13	リハビリテーション	本来は人間としての権利の回復を意味するリハビリテーションは、単なる機能回復ではなく、全人間的復権を目指すものである。医学、社会、教育、職業の4つの分野のそれぞれの特徴とリハビリテーション専門職の専門性について学ぶ。生きた自助具にたとえられる「身体障害者補助犬」についても取り上げる。  【キーワード】 PT、OT、ST、職業リハビリテーション、福祉用具、自助具	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
14	障害者の芸術	最近では、障害のある人が描いた展覧会等も各地で開催されるようになってきている。海外で高い評価を得ている作家もいる。平成25年8月26日付けの「障害者の芸術活動への支援を推進するための懇談会中間まとめ」を参考に障害者の芸術活動の現状と今後の課題について学習する。  【キーワード】 アール・ブリュット、アウトサイダー・アート、ボーダーレスアート	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)
15	共生社会の実現に向けて	共生社会は具体的にはどのような社会で、その実現のためには、何が必要で、どのような行動や実践をすればよいかを理解する。  【キーワード】 バリアフリー新法、ユニバーサルツーリズム、ユニバーサルデザイン、ソーシャル・ファーム	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)	吉川 雅博 (愛知県立大学 教授)